

遠隔転移を有する前立腺癌

【ADT併用】ドセタキセル+ニューベクオ併用療法 患者プロトコール
(ADT:アンドロゲン除去療法)

催吐リスク
軽度
放射線併用なし

投与プロトコール 1コース 21日間 ADT+ドセタキセル+ニューベクオ:最大6コース (以降は、ADT+ニューベクオ:制限なし) 《開始時基準 PS:0~1 年齢:18歳以上》		投与量	投与日	投与時間	備考
ルートKeep	生食 500mL		—	—	
プレメディ	5-HT ₃ R拮抗剤+デキサメタゾン+生食 100mL		Day1	30分	
①	ドセタキセル 75mg/m ²	mg	Day1	1時間	
	生食 250mL				
内服	ニューベクオ :1200mg/body/日	mg/日	Day1-21	分2 食後	
	患者の状態により、適宜減量				
ポストメディ	デカドロン錠:8mg/body/日	mg/日	Day2-3	分2	
◆ニューベクオは主にCYP3A4により代謝され、乳癌耐性タンパク(BCRP)、有機アニオン輸送ポリペプチド(OATP)1B1及びOATP1B3の阻害作用を有する薬剤である。BCRP、OATP1B1及びOATP1B3の基質となる薬剤は、ニューベクオとの併用により、副作用が増強される可能性があるため注意すること。					

佐賀大学医学部附属病院